

基本データ

日時：2019/03/10 10:00-14:00

場所：京都教育大学 生協食堂

運営体制：

職員2名 | 学生委員19名 | 協力者3名

参加者数：60組115名(保護者 | 新入生)

目的/概要

前期合格発表後、最初の週末に行われた説明会。新入生が大学生活に興味を持ち、新入生同士、新入生と在校生が交流できる場を目指して開催された。

コンテンツ

- ・大学生活4年間について(15分)
- ・大学生協について、サービスなど(30分)
- ・PC、PC講座、プリンターについて(20分)
- ・分科会(30分)

◎その後、「合格者の集い」にて交流会、食堂体験も

01 先輩だからこそ話せること

上回生が実感を持って伝える

教育系の単科大学だからこそその経験を元に、どの時期にどのような授業や活動があるかを伝え、それを元に今からどのような準備をしておく必要があるかを入学前に伝えました。教員免許取得に向けて早い時期からの準備が必要ということもあり、上回生だからこそその役割を果たすことができました。



空いた時間には保護者や新入生に率先して声を掛ける姿も見られました！

02 PC提案におけるコトモノコト提案

なぜ必要か、どういうものか、どう使うか

PCの時間では、生協のパソコンやサポートの説明だけではなく「実習で毎日使うから軽いところがよい」と、学生自身の実感が伝えられていました。また参加者の机に1台ずつPCを置き、実際に体験する時間もありました。年間を通じてMicrosoftの方と連携しているからこそ学生委員も自信をもって説明しており、みんなが共通の想いを持つことができている。大学で不安なく使いこなせるようにとPC講座の紹介にもつながられていました！



各机にPCを配置し、実際に触ってもらってPCの必要性や使い心地を伝えました！

03 いろんな学生の声を集めて広い選択肢を

京教生の想いがつまった冊子を配布！

当日配布されていた新入生向け冊子「京教Walker」では、在学生の声が多く載せられていました。「これはある方がいい」「なくてもなんとかかなる」というように、同じ項目で様々な意見があり、いろんな提案をすることで新入生自身が考えることができる工夫ができていました。幅広い意見があると参考になりますよね！



下宿、進路、サークルなど悩み相談や質問ができる分科会が行われました！

訪問者からひとこと

前日にはリハーサルもしっかり行っており、だからこそみんな堂々と話し、当日も臨機応変に動けていました！先生を目指す人が多い教育大生らしさがここにも表れていますね(^^)♪



関西北陸ブロック
学生事務局
[有末・近藤]

